

松川町史 第一卷 合併50年のあゆみ

目次

刊行のことば

町史編纂にあたって

例言

松川町長 竜口文昭

編纂特別委員会

第一章 松川町の誕生

第一節 町村合併の歩み……………3

、地方自治制度と地方自治……………3

1、地方自治制度……………3

2、地方自治法……………3

二、市町村制と市町村合併……………4

1、市町村制……………4

2、明治の大合併……………5

3、昭和の大合併……………5

第二節 大島村・上片桐村の合併……………6

一、合併以前の大島村、上片桐村……………6

1、大島村の成立……………6

2、大島村の歩み……………10

3、上片桐村の成立……………16

4、上片桐村の歩み……………20

二、合併の経過……………24

1、二ヶ村合併まで……………24

2、大島・上片桐、二ヶ村合併の具体化……………30

3、合併申請書より……………35

三、協議書……………45

四、松川町建設計画……………46

五、合併の際の協議、協定事項の概要……………49

六、松川町の発足……………52

1、松川町の発足……………52

2、松川町発足祝賀会……………53

第三節 松川町、生田村の合併	56		
一、合併以前の生田村	56		
1、生田村の成立	56		
2、生田村の歩み	61		
二、合併の経過	65		
1、周辺村との合併模索	65		
2、生田村の紛糾	75		
3、紛争の仲介調停と裁定	84		
三、合併申請書より	92		
1、関係町村の概況表、現況表	92		
2、合併に伴う協議書	99		
3、議決書の謄本	101		
4、生田村編入合併の諸条件	105		
四、新松川町の発足	108		
1、松川町・生田村合併記念式典	108		
2、合併による更正予算の計上	110		
第四節 高森町の一部の編入	110		
一、境界編入合併の経過	110		
1、山吹村の合併模索	110		
2、知事勧告による山吹村の合併	113		
3、山吹北部地区の分町運動	114		
4、県の調停による境界変更合併	119		
5、合併の際の協議・協定事項の概要	123		
二、原城部落の高森町分町	124		
三、境界変更記念碑の建立	126		
第五節 平成の合併問題	127		
一、平成の大合併	127		
1、平成の大合併とは	127		
2、飯田・下伊那の動向	128		
二、大鹿村との合併問題	131		
1、合併協議の申し入れ	131		
2、合併懇談会の開催	131		
3、松川町・大鹿村任意合併協議会	132		
4、任意合併協議会の解散	137		
第六節 町制施行後の記念事業	140		
一、町制施行10周年記念事業	140		
二、町制施行20周年記念事業	140		
三、町制施行30周年記念事業	140		
四、町制施行40周年記念事業	141		
五、町制施行50周年記念事業	142		

第二章 松川町の行財政

第一節 人口	145	二、議員の選出と定数	168
一、人口、世帯数の増加	145	1、議員の選出	168
2、人口の増加	145	2、議員の定数	168
2、世帯数の増加	146	三、議会と委員会	169
二、人口動態	148	1、定例会と臨時会	169
第二節 役場	149	2、本会議と委員会	169
一、役場庁舎	149	四、議長・副議長	171
1、合併に伴う役場庁舎の増築	149	第四節 地方自治法に基づく町の各種機関	172
2、松川町役場旧庁舎	150	一、農業委員会	172
3、松川町役場新庁舎の建設	151	二、選挙管理委員会	172
二、役場支所	156	三、監査委員	173
1、上片桐支所	156	四、教育委員会	174
2、生田支所	157	五、固定資産評価審査委員会	174
3、住民情報のオンライン化	158	六、公平委員会	174
三、役場の機構	159	第五節 選挙	174
1、行政機構の変遷	159	一、選挙権と被選挙権	174
2、町長、助役、収入役	163	二、有権者と投票率	175
第三節 議会	166	三、町長選挙	176
一、議会の役割	166	四、町議会議員選挙	178

五、投票所	181
第六節 財政	182
一、課税	182
1、税金の分類	182
2、町税の課税	182
3、税の徴収	188
二、財政の推移	188
1、合併以前の財政状況	188
2、松川町の財政の推移	193
3、合併から50年、平成18年度予算	199
第七節 総合計画	203
一、総合計画策定の趣旨	203
二、第1次から第3次総合計画	203
1、第1次松川町総合計画	203
2、第2次松川町総合計画	204
3、第3次松川町総合計画	205
三、第4次総合計画	205
1、総合計画の策定	205
2、行政評価制度	207
第八節 行財政改革	208
一、松川町自治体経営改革プランの策定	208
二、職員人材育成基本方針	211
第九節 協働のまちづくり	212
一、自治会・各種団体との連携	212
1、区会、自治会	212
2、住みよい地域社会活動交付金制度	218
3、自治会担当職員制度	219
4、まちづくり懇談会	220
5、地域協働プロジェクト	221
二、町民参加の行政	222
1、町民意見提出手続制度	222
2、行政パートナー制度	223
3、町民提出型まちづくり事業	224
4、自治基本条例	227
三、ボランティア、NPOの支援	227
第十節 情報の発信と共有	228
一、広報	228
1、広報「まっかわ」	228
2、松川町公式ホームページ	232
二、有線テレビ(CATV)	233
1、チャンネルYOUの設立	233
2、松川町情報通信ネットワーク事業	234
3、情報基盤としてのチャンネルYOU	235
三、情報公開	236
第十一節 広域行政	237

一、南信州圏域での広域連携……………	237	一、南信州広域連合……………	237
1、ふるさと市町村圏計画……………	238	2、ふるさと市町村圏計画……………	238
3、北部地区政策戦略会議……………	239	3、北部地区政策戦略会議……………	239
第十二節 男女共同参画……………	241	第十二節 男女共同参画……………	241
一、現状と国の施策……………	241	一、現状と国の施策……………	241
二、男女共同参画への取り組み……………	242	二、男女共同参画への取り組み……………	242
第十三節 地域・都市間交流……………	245	第十三節 地域・都市間交流……………	245
一、友好姉妹町、相良町との交流……………	245	一、友好姉妹町、相良町との交流……………	245
1、姉妹町の提携と相良町……………	245	1、姉妹町の提携と相良町……………	245
2、相良町との交流……………	246	2、相良町との交流……………	246
3、友好の襷、姉妹町を結ぶ駅伝……………	248	3、友好の襷、姉妹町を結ぶ駅伝……………	248
二、名誉町民……………	260	二、名誉町民……………	260
一、表彰規則……………	260	一、表彰規則……………	260
二、名譽町民……………	260	二、名譽町民……………	260
第十四節 表彰規則と名誉町民……………	260	第十四節 表彰規則と名誉町民……………	260
1、関西信州松川町の会……………	258	1、関西信州松川町の会……………	258
2、東海松川会……………	257	2、東海松川会……………	257
3、関西信州松川町の会……………	258	3、関西信州松川町の会……………	258
1、関東地区松川町の会……………	256	1、関東地区松川町の会……………	256
2、東海松川会……………	257	2、東海松川会……………	257
3、関西信州松川町の会……………	258	3、関西信州松川町の会……………	258
四、フルーツサミット……………	253	四、フルーツサミット……………	253
五、松川町出身者の会……………	256	五、松川町出身者の会……………	256
1、関東地区松川町の会……………	256	1、関東地区松川町の会……………	256
2、東海松川会……………	257	2、東海松川会……………	257
3、関西信州松川町の会……………	258	3、関西信州松川町の会……………	258
一、国際文化交流への参加……………	251	一、国際文化交流への参加……………	251
二、松川町出身者の会……………	256	二、松川町出身者の会……………	256
三、グンマースパツハ市との交流……………	251	三、グンマースパツハ市との交流……………	251
二、牧之原市との友好姉妹都市提携……………	250	二、牧之原市との友好姉妹都市提携……………	250
第三章 松川町の防災、防犯……………		第三章 松川町の防災、防犯……………	
第一節 消防……………	263	第一節 消防……………	263
一、自治体消防発足以前……………	263	一、自治体消防発足以前……………	263
1、近世・近代の消防……………	263	1、近世・近代の消防……………	263
2、戦中・戦後の消防……………	264	2、戦中・戦後の消防……………	264
二、自治体消防の発足……………	265	二、自治体消防の発足……………	265
1、警防団から消防団へ……………	265	1、警防団から消防団へ……………	265
2、消防団の統合……………	267	2、消防団の統合……………	267
三、松川町消防団……………	269	三、松川町消防団……………	269
1、松川町消防団の発足……………	269	1、松川町消防団の発足……………	269
2、組織、装備の充実……………	273	2、組織、装備の充実……………	273
3、消防団の任務、活動……………	278	3、消防団の任務、活動……………	278
4、各種技術訓練と大会……………	281	4、各種技術訓練と大会……………	281

5、役場消防部の発足	283
四、防火施設の充実	284
1、防火貯水槽の整備	284
2、消火栓の充実	285
五、松川町救急隊	285
1、救急隊設置と6年間の活動	285
六、広域消防組合	287
1、広域消防の発足	287
2、広域消防の充実と協力体制	288
七、松川町の火災発生件数	290
八、松川町消防団の栄誉	292
九、消防委員会と消防協力員	292
1、消防委員会	292
2、消防協力員	293
第二節 地震・防災	293
、長野県南部の想定地震とその被害	293
1、想定地震	293
2、被害想定	294
二、東海地震と地震防災指定地区	295
1、想定「東海地震」	295
2、地震防災対策強化指定地区	296
三、地震防災の取り組み	296
1、地震防災対策	296
2、長野県地震防災総合訓練	307
第三節 災害の記録	308
一、三六災害（昭和36年梅雨前線豪雨災害）	308
1、気象の概要	308
2、生田地区に壊滅的な打撃	310
3、各種団体の活動	317
4、災害復旧へ	324
5、竜東生田地域の災害特質	337
6、恐怖の6月27日	339
二、その他の自然災害	340
1、昭和32年の5号台風	340
2、昭和34年の伊勢湾台風（15号台風）	341
3、昭和36年の第二室戸台風	341
4、昭和43年の10号台風	342
5、昭和45年6月の梅雨前線豪雨	342
6、昭和54年の16号台風	343
7、昭和57年の18号台風	343
8、昭和58年の10号台風	343
9、平成3年の台風19号災害	344
10、平成17年の梅雨前線豪雨	344
第四節 交通安全	345
一、車社会の到来	345

1、自動車保有台数の推移	345	2、交通安全住民大会	354
2、交通量の増大	348	3、児童生徒の交通安全教室	355
二、交通事故の実態	349	4、高齢者の交通安全教室	356
1、松川町の交通事故	349	第五節 防犯・警察	357
三、交通安全対策	350	一、防犯体制の充実	357
1、交通安全都市宣言	350	1、防犯協会	357
2、交通安全推進協議会	351	2、生活安全条例の制定	357
3、交通安全協会	351	3、暴力団追放町民大会	358
4、婦人交通安全会	352	二、消費者の保護対策	360
5、交通安全指導員	352	1、消費者被害の実態	360
四、交通安全施設の整備	352	2、消費者被害の対策	362
1、初めての信号機	352	三、警察	362
2、歩道、横断歩道等の整備	353	1、大島の駐在所、交番	362
五、交通安全思想の高揚	353	2、上片桐の駐在所	363
1、交通安全街頭指導	353	3、生田の駐在所	364
第一章 松川町の産業			
第一節 農業	367		
一、養蚕から果樹栽培へ	367		
1、旧村の農業概要	367		
2、養蚕から果樹栽培へ	373		
二、農家数の推移と農地の改廃	384		
1、農家数の推移	384		

2、農地の改廃	386
三、農業基盤の整備	387
1、農業構造改善事業	387
2、第二次農業構造改善事業	392
3、農村総合モデル事業	395
4、新農業構造改善事業	401
5、生田地区農地造成工事	401
6、前河原基盤整備事業	402
四、果樹栽培	403
1、果樹栽培のはじめ	403
2、果樹組合	408
3、共同選果	418
4、消毒と共同防除	429
5、果樹栽培の近代化	435
6、共同出荷と個人販売	440
7、果樹栽培農家数と栽培面積	441
五、松川町の主産果樹	446
1、梨	446
2、りんご	456
3、桃	461
4、ぶどう	463
5、梅	464
6、柿	466
六、稲作	469
1、米作りの推移	469
2、米作の諸問題	472
七、畑作	476
1、合併以前の畑作	476
2、麦・芋・豆類の推移	477
3、商品化野菜	479
4、花卉の生産	483
5、こんにゃく	483
八、畜産・養鶏	485
1、初期の畜産、養鶏	485
2、畜産・養鶏の推移	487
3、屠場	490
九、養蚕	491
1、養蚕業の推移	491
2、稚蚕飼育	496
3、養蚕の灯が消える	498
十、農業産出額（農業粗生産額）	499
1、農業粗生産額	499
十一、農業協同組合	501
1、農業協同組合以前	501
2、農業協同組合の設立	503
3、農協事務所・庁舎の建設	509

4、三農協の経営状況……………	511	二、森林組合……………	547
5、農協の合併……………	512	1、旧村の森林組合……………	547
十二、農業振興の施策……………	515	2、飯伊森林組合……………	548
1、農業の担い手の確保……………	515	三、村有林の境界変更……………	549
2、遊休農地対策と農地流動化……………	517	四、国有林地の払い下げ……………	549
3、営農支援センター……………	520	1、大島旧御料林の払い下げ……………	549
4、安全安心な農作物生産……………	521	2、大梅国有林の払下運動……………	550
5、地産地消の推進……………	523	五、町有林の処分……………	552
6、野生鳥獣被害防止対策……………	524	六、財産区とその解消……………	553
7、中山間地域の活性化……………	526	1、財産区の設定……………	553
十三、グリーンツーリズム……………	529	2、財産区の解消……………	558
1、グリーンツーリズム……………	529	七、林産物……………	561
2、観光農業……………	529	1、木炭・薪……………	561
十四、今後の農業基盤の整備……………	531	2、木材……………	563
1、ふるさと農道整備事業……………	531	3、キノコ……………	564
2、ふるさと水と土保全事業……………	532	4、里山の花木生産……………	567
十五、農業共済組合……………	532	第三節 漁業……………	572
第二節 林業……………	533	第四節 商業……………	574
一、山林原野とその利用……………	533	一、商業の推移……………	574
1、林野面積と樹相……………	533	1、旧村の商業……………	574
2、木材需要の減退……………	534	2、商業の推移……………	577
3、公有林と私有林……………	537	3、卸売業と小売業……………	583
4、林道整備……………	540	4、商圏の動向……………	584

5、かつての大島の商店	586
二、商工会のあゆみ	590
1、旧村の商工会	590
2、松川町商工会	590
三、商店街の活性化	594
1、大島商店街の近代化	594
2、駐車場、公衆トイレの整備	597
3、街路灯の整備	597
4、マークンカード	598
5、自由空間べっかん	599
6、中心市街地活性化事業	600
四、商工業振興の施策	602
第五節 工業	603
一、工業の推移	603
1、旧村の工業	603
2、松川町の工業の推移	606
二、工業の振興	611
1、工場団地の造成	611
2、工業の育成	613
3、人材確保の推進	614
4、制度資金	614
三、電力工業	616
1、生田発電所	616
2、発電用水の部奈への分水	616
四、小波発電所と小波ダム	618
1、小波発電所	618
2、小波ダム	618
第六節 観光	619
一、観光の推移	619
1、従来の観光	619
2、近年の観光動向	621
二、西山地域の開発	623
1、松川高原の開発計画	623
2、西山のリゾート開発計画	625
3、高原荘	625
4、自然歩道(伊那谷ルート)	626
5、寺屋敷登山道	626
三、清流苑とリフレッシュタウンまつかわの里	627
1、温泉の掘削	627
2、保養宿泊施設の建設	628
3、清流苑とまつかわの里の充実	629
四、観光の振興	634
1、松川町観光協会	634
2、くだもの観光協会	634
3、くだもの里観光宣伝事業	635
4、ごぼとん井	635

第五章 生活環境の改善

第一節 交通

一、自動車輸送	639
1、車社会の到来	639
2、バス輸送	639
3、自動車輸送	645
二、鉄道と駅	649
1、鉄道施設と飯田線	649
2、上片桐駅と大島駅	649
3、旅客輸送の変貌	652
4、親しみの路線・駅	653
5、上片桐駅の町営専用側線	654
三、中央自動車道の開通	657
1、田中清一と中央自動車道	657
2、中央自動車道の建設	657
3、松川インターチェンジの設置	661
4、中央自動車道の供用開始	665
5、中央自動車道舗装に伴うプラント跡地、その後の経過	666
四、道路の整備	667
1、国道153号線の改良事業	667
2、広域農道の整備事業	668

3、県道飯島飯田線の上片桐バイパス	671
4、町道桑園横断線、増野横断線	671
5、ふるさと農道	672
6、県道松除松川線踏切除去と付替道路	672
五、橋梁	674
1、台城橋	674
2、宮ヶ瀬橋	674
3、天竜橋	675
4、平石橋	675
5、国道小松川橋	676
6、下小松川橋	676
7、前沢橋	677
8、片桐松川橋	677
9、まつかわ大橋	677
第二節 通信報道	678
一、有線放送	678
1、有線放送の設置	678
2、上片桐有線放送協会	679
3、生田農事有線放送農業協同組合	680
4、大島有線放送協会	682

5、三地区有線放送の統合	683
6、松川町有線放送の変遷	684
7、音声から映像へ	688
二、郵便局	690
1、今日の郵便事情	690
2、松川町の郵便局	690
3、郵政の民営化	695
第三節 生活環境の改善	696
一、国土調査事業	696
二、国土利用計画	697
三、都市計画	700
四、水道事業	702
1、合併前の水道	702
2、松川町の簡易水道	703
3、片桐ダムと水道取水	705
4、松川町上水道	707
5、生田地区の簡易水道	708
6、中桐浄水場	709
7、町営水道の集中管理	709
8、水道料金	710
五、下水道事業	711
1、下水道とは	711
2、下水道基本計画	712
3、下水道の建設	715
六、宅地開発、住宅	721
1、松川町土地開発公社	721
2、住宅団地の造成	722
3、町営住宅の維持	722
4、県営住宅の建設と建替え	723
5、富士森開発事業	724
七、公園整備	724
1、台城公園（近隣公園）	724
2、松川公園（児童公園）	724
3、富士森公園（児童公園）	724
4、むらやま公園	725
八、河川整備と愛護	725
1、片桐松川流路工	725
2、河川愛護事業	726
九、ゴミ処理	727
1、ゴミのない時代	727
2、ゴミ処理	727
3、ゴミの分別と再資源化	732
十、松川町環境基本計画の策定	735
1、松川町環境保全条例	735
2、環境基本計画	735
十一、モーター問題	736

1、モーターとは	736	1、社会福祉協議会	760
2、大島二本松のモーター問題	736	2、松川町社会福祉協議会	761
3、古町台城のホテル問題	737	3、松川町社会福祉センターの建設	764
4、大島樫原のモーター問題	737	五、次世代育成と子育て支援	764
5、新井北部のモーター問題	738	1、次世代育成支援行動計画	764
6、増野のモーター問題	741	2、めばえ支援事業	768
7、新井北部・増野のモーター問題その後	743	3、出生祝金事業	768
第四節 社会福祉事業の展開	744	4、母子保健	768
一、社会福祉制度	744	5、子育て支援	771
1、社会福祉とは	744	6、児童虐待の防止	773
2、社会福祉制度の現状と課題	744	7、保育所子育て支援	774
二、社会福祉の協力機関	745	8、子育てへの経済的支援	775
1、民生委員、児童委員	745	六、幼児教育と保育所	777
2、人権擁護委員	747	1、旧村の保育所	777
3、保護司	747	2、松川町の保育所	779
三、社会保障	749	3、保育所の町営化	784
1、社会保障	749	4、保育所の統合	785
2、国民年金制度	750	5、保育所の運営と課題	786
3、国民健康保険制度	755	七、児童館	789
4、健康保険の制度改革	757	1、上片桐児童館	789
5、介護保険制度	758	2、名子児童館	790
6、戦没者遺族に対する特別弔慰金	760	八、高齢者福祉	792
四、松川町社会福祉協議会	760	1、高齢者福祉	792

2、松川町の高齢者福祉	793	1、上片桐の診療所	822
3、老人福祉センター	795	2、生田の診療所	823
4、特別養護老人ホーム「松川荘」	796	3、大島の病院等	824
5、ひまわり荘	799	4、松川町の歯科診療	824
6、地域包括支援センター	799	二、下伊那赤十字病院の建設	824
7、PFIによる高齢者福祉施設	801	三、健康問題に対する住民の取り組み	826
8、老人医療費	802	1、健康を考える集会	826
九、障がい者福祉	805		
1、国における障害者施策	805		
2、松川町の障害者福祉施策	808		
3、障害者福祉施設	811		
4、障害者扶養共済制度	815		
5、障害者福祉街づくり推進事業	816		
十、その他の福祉	816		
1、生活保護世帯への支援	816		
2、ひとり親家庭への支援	817		
3、交通移動困難者対策（福祉バス等）	817		
十一、福祉ボランティア	819		
1、日赤奉仕団	819		
2、福祉を考える集会	820		
3、町内のボランティア組織	821		
第五節 医療・健康づくり	822		
一、医療	822		
		編集後記	829